

※実務経験のある教員による授業科目

### 授業概要

世界遺産は、1978年から登録が始まり「顕著な普遍的価値」のある自然や文化財を国際的に守っていくもの。往々にして旅行者は、世界遺産を観光の対象としてしか見ていないが、本来は、保全しながらサステナブル（持続可能）ツーリズムの一環として大切に後世に遺していく必要がある。世界遺産登録の背景や登録理由、さらに観光対象としてツアーに組み込むことの意義を総合的に学び、登録物件としての側面だけでなく、いかに密接に観光業と連携しているか、国家戦略的世界遺産登録とは、について掘り下げた講義とする。世界遺産を理解するための入門となり、観光業との関りを考えることができる。

### 授業計画

第 1 回	オリエンテーション 評価方法・受講ルール、世界遺産検定の説明、および本講義との接点
第 2 回	世界遺産とは？ 世界遺産誕生の歴史
第 3 回	日本の世界遺産① 1992年～1999年 木造建築が海外に認められた
第 4 回	日本の世界遺産② 2000年～2021年 産業遺産・日本の神信仰・待望の東京と大阪登録
第 5 回	日本の世界遺産③ 2012年～世界の記憶、2019年～世界無形文化遺産
第 6 回	外国の世界遺産① イタリア
第 7 回	外国の世界遺産② 中国と東アジア
第 8 回	外国の世界遺産③ スペイン
第 9 回	外国の世界遺産④ フランス
第 10 回	外国の世界遺産⑤ 中近東と宗教
第 11 回	外国の世界遺産⑥ メキシコと中南米
第 12 回	外国の世界遺産⑦ エジプトとアフリカ大陸
第 13 回	外国の世界遺産⑧ オーストラリア
第 14 回	危機遺産、負の遺産、登録の取り消し
第 15 回	全体の振り返り、理解度チェック、課題提出
第 16 回	定期試験は実施しない

### 到達目標

- ① 世界の代表的な遺産群の基礎知識を理解し、説明できるようになる。
- ② 世界遺産が観光業に及ぼす影響、観光業とともに歩む世界遺産の今後の展望を説明できるようになる。

### 履修上の注意

- ・ 授業計画は変更になることがあります。
- ・ 授業に動画やウェブサイトを取り入れます。
- ・ ゲストスピーカー、外部講師を招いての講義を行うことがあります。
- ・ 本授業は、「世界遺産検定」資格取得につながる講義を行うものではありませんが、「世界遺産検定 3級公式テキスト」をテキストとして指定しており、授業で取り扱う内容は関係する物件や情報も多く検定対策に役立つこともあります。受講の目的が検定の対策にある場合は「エクステンションセンター」の実施する「資格講座」を利用してください。

### 予習・復習

予習：次回取り上げるテーマとキーワードを事前に調べておくこと。

復習：課題提出により講義の内容を振り返る。結論を先に述べその理由を含め 200 文字で完結させる能力を習得する。

### 評価方法

平常点 30%

理解度テスト 30%

課題レポート 40%

### テキスト

- ・ 教科書名：きほんを学ぶ世界遺産 100 世界遺産検定 3級公式テキスト 第2版
- ・ 著者名：世界遺産検定事務局
- ・ 出版社名：マイナビ出版社 定価 1,460 円＋税
- ・ 出版年 (ISBN)：2019 年 (978-4-8399-6878-6)